

recycle & TOKYO

第595号

印刷・株式会社資源新報社
東京都千代田区神田駿河台2-9-18 萬水ビル6F
TEL 03-5843-9350

東京資源界報

ホームページアドレス http://www.toushikyo.or.jp

東京都資源回収事業協同組合
〒101-0061 千代田区神田三崎町2-21-1
TEL 03(3263)3676
発行人 武田誠一郎
編集人 仲條嘉高
発行日 令和6年11月20日



東京都予算に対し要望書を提出

10月度理事会ダイジェスト

【武田理事長挨拶】 やつと季節も夏から秋に...
ご多用中お集まり頂き...
寒暖差が激しくなっております。

各委員会からの報告

【総務委員会】

▽吉川相談役叙勲祝賀会
▽第50回衆議院議員総選挙
▽顧問弁護士選任について

【広報委員会】

▽活動報告
▽青年部部長挨拶を更新
▽活動予定

【業務委員会】

▽古紙対策部会
一連のコンテナ不足と海上運賃値上げ問題も概ね

【青年部】

▽活動報告
9月26日(木)9月定例会部会

【関連団体等】

▽日資連
9月21日(土)理事会

【林副理事長挨拶】

冒頭でも理事長よりお...
話がありました。急に...
寒くなり私でさえ少し...
調がおかしくなるくらい...
です。皆さんもお気を...



清里テラスのリフトから

▽東京資源会館 1階店
11月1日合併に伴い契...
約書の社名を変更予定
▽税理士について
▽村瀬会計理事ご紹介の...
税理士事務所へ後日連絡

東資協 11・12月の行事予定
11月 8日(金) 拡大理事会
15日(金) 東京協組・三紙会と合同交流会
26日(火) 広報委員会 業務委員会
28日(木) 青年部移動部会
12月 2日(月) 第3回吉川相談役叙勲祝賀会 実行委員会 総務委員会
13日(金) 理事会

省エネハイパフォーマンスモデル登場!
従来機と同等の性能で消費電力を大幅に削減
SW770 HEシリーズ
HIGH SPEED, HIGH PRESSURE AND ENERGY SAVING
株式会社 昭 和

リサイクルを通じて環境保全社会貢献につとめます
Tomishō 有限会社 富商
古着受け入れます。
代表取締役 富塚 慎一
〒208-0023 東京都武蔵村山市伊奈平 2-8-1
TEL 042(560)5899 / FAX 042(560)5903

11月に東ブロック拡大理事会開催

9月度理事会ダイジェスト

【武田理事長挨拶】
お疲れのところ理事会にご出席頂きありがとうございます。9月中旬になりましたが毎日、暑い日が続いております。明日も熱中症警戒アラートが東京都に出しております。短時間で審議し明日に備えたいと思います。よろしくお願いいたします。よろしくお願いいたします。

【総務委員会】
11月東ブロック拡大理事会の開催について
9月6日東ブロック会議を開催され以下の通り拡大理事会の開催を提案された。11月8日(金)18:30 於伊豆栄

本店(上野) 会費1万円
お疲れのところ理事会にご出席頂きありがとうございます。9月中旬になりましたが毎日、暑い日が続いております。明日も熱中症警戒アラートが東京都に出しております。短時間で審議し明日に備えたいと思います。よろしくお願いいたします。よろしくお願いいたします。

△東京都議会要望ヒアリングについて
8月29日(木)14:00
公明党、15:00 都民ファーストの会、16:55 立憲民主党
参加者: 武田理事長、上村副理事長、林副理事長、村副理事長、福田副理事長、紺野総務局長、事務局長 中田

△東京都製紙原料協同組合情報交換会について
10月18日(金)18:00
20:30 於いけす無門(新宿) 開催予定
顧問弁護士選任について
顧問弁護士をご紹介頂き

10月7日(月) 来組予定
△吉川相談役叙勲祝賀会
発起人会、実行委員会について
2月1日(土) 賀詞交換会と併せて祝賀会開催
発起人は武田理事長他4名ご依頼状を来週送付
実行委員メンバーは世田谷区リサイクル協同組合・東資協より理事長、副理事長、専務理事、事務局、吉川相談役ご息女淳子氏※東資協のみ会計理事が加わる
△東京資源会館共有部分の禁煙について
共有部分での喫煙にクレームがあり共有部分では禁煙となりました。ご理解ご協力をお願いいたします。

△東資協カード(1日)を更新。
15日) ハイオク163・資源界報594号を8月31日発行、発送済み
50円 レギュラー153・武田理事長が「とうは灯油104・00円(別途いきょう 第183号)へ寄稿
△東京資源会館 エレベーター修繕等について
月次点検費の値上げ
地震があった場合最寄り階へ止まるシステムの有無の確認・無い場合は見直し依頼中
△税理士について
確認中
△青年部30周年事業に関する追加助成金について
新井相談役からの預かり金の内50万円と本部より30万円を追加に助成する事を承認した。

△活動報告
組合沿革・青年部沿革

8月発表東資協標準価格(全品・据え置き)
新聞: 6 11円、雑誌: 2 5円、段ボール: 5 8円、古布: 1 6円、アルミ缶バラ: 110 150円
古紙輸出部会
古紙輸出は * 雑誌・段ボール (株) トーチン ターナショナル 合計5

8月発表東資協標準価格(全品・据え置き)
新聞: 6 11円、雑誌: 2 5円、段ボール: 5 8円、古布: 1 6円、アルミ缶バラ: 110 150円
古紙輸出部会
古紙輸出は * 雑誌・段ボール (株) トーチン ターナショナル 合計5

9月5日(木)「事業継承セミナー」14:00 於NATULU
9月25日(水) 中小局資源循環推進部 意見交換
7月5日 東京都環境局資源循環推進部 意見交換
10月24日(木) 中小企業団体全国大会福井大会
13:40 於フェニックス・プラザ
ビジネスチャンス・ナビのご活用について

東京都議会要望ヒアリングなど報告

8月度理事会ダイジェスト

【武田理事長挨拶】
皆さんこんにちは、お疲れのところ理事会にご出席頂きありがとうございます。毎日、暑い日が続いております。熱中症にならないよう水分補給をし睡眠を良く取ることに力を入れています。よろしくお願いいたします。

【総務委員会】
拡大理事会の開催について
今年、ブロック編成が変更になり、東ブロック

いまして東資協事務局までご連絡下さい
△東京都製紙原料協同組合情報交換会について
東京協組様よりご連絡を頂き、コロナにより中止していた情報交換会の再開を検討する。

【財務委員会】
△東資協ガソリン価格
東資協カード(1日) 15日) ハイオク 163・50円 レギュラー153・50円 軽油130・50円 灯油104・40円(別途利用手数料111円が請求されます)
△東京資源会館301号室家賃について
一年分の家賃・雑費の支払いの申し出があり7月31日完了した

△(株)紙之新聞社広告掲載について
暑中広告 例年通り掲載
△神奈川県資源回収商業協同組合名簿広告掲載について
組合員名簿の広告掲載例年通り掲載
【広報委員会】
△活動予定
資源界報第593号をHP更新
資源界報594号を8月下旬発行
【業務委員会】
古紙対策部会
海上運賃の値上がりにより大幅に下落した輸出価格だが、下落後は価格維持で推移している。
(6月25日) また、国内

△(株)紙之新聞社広告掲載について
暑中広告 例年通り掲載
△神奈川県資源回収商業協同組合名簿広告掲載について
組合員名簿の広告掲載例年通り掲載
【広報委員会】
△活動予定
資源界報第593号をHP更新
資源界報594号を8月下旬発行
【業務委員会】
古紙対策部会
海上運賃の値上がりにより大幅に下落した輸出価格だが、下落後は価格維持で推移している。
(6月25日) また、国内

△(株)紙之新聞社広告掲載について
暑中広告 例年通り掲載
△神奈川県資源回収商業協同組合名簿広告掲載について
組合員名簿の広告掲載例年通り掲載
【広報委員会】
△活動予定
資源界報第593号をHP更新
資源界報594号を8月下旬発行
【業務委員会】
古紙対策部会
海上運賃の値上がりにより大幅に下落した輸出価格だが、下落後は価格維持で推移している。
(6月25日) また、国内

△(株)紙之新聞社広告掲載について
暑中広告 例年通り掲載
△神奈川県資源回収商業協同組合名簿広告掲載について
組合員名簿の広告掲載例年通り掲載
【広報委員会】
△活動予定
資源界報第593号をHP更新
資源界報594号を8月下旬発行
【業務委員会】
古紙対策部会
海上運賃の値上がりにより大幅に下落した輸出価格だが、下落後は価格維持で推移している。
(6月25日) また、国内

要望事項

1. エssenシャルワーカーとしての資源回収業者に対する支援、育成について

～熱中症予防対策、燃料・人件費等高騰対策、車両備品の環境対応、安全運転管理システムに対する支援が必要である～

資源回収業務は、「生活の維持に不可欠なエssenシャルワーク」であり、近年相次ぐ気候変動による猛暑の中にあっても、日々休むことなく熱中症対策をしながら回収業務を続けてきた。最近では、資源物及び廃棄物全般の発生量減少や、市況の低迷による売り上げの減少、世界情勢不安による燃料資材価格の高騰、2024年問題や運転免許区分による中型車が運転可能な人員の不足と人件費の高騰、部品調達難による車両や重機の入手が困難な状況など、急激な社会情勢の変化にあっても、年度当初の契約の中で各組合員経営努力をしながら雇用を確保し、必要な車両設備を揃え、業務に当たっている。このような責任と負担の増加は、回収業者の経営の不安定化を招き、ひいては転業を余儀なくされるものも増えて行くほど危機的な状況となっている。また、近年の地価の高騰は、日本で一番地価の高い東京都内で事業を続けている資源回収業者にとって、駐車場や選別加工場所を確保する上で大きな負担となっている。また、安全運転に関して様々な支援装置が開発されているが、これらを導入していくにも更なる負担増が困難な状況である。こうした厳しい情勢の中でも、SDGsの目標達成に向け、各自治体と連携を図りながら環境対策、環境対応をしていかななくてはならない状況にある。

(要望内容)

エssenシャルワーカーである資源回収業者が安心して業務を維持継続できるよう、あらゆる側面で都行政として区市町村と連携して回収業者に支援をされたい。

具体的には、市況の安定化対策と経営支援、空調服やスポットクーラーなどの熱中症予防対策、燃料資材・人件費等の高騰に対する対策、免許区分の限定解除等の費用補助など人材確保・育成のための支援、固定資産税の減免措置、車両備品の環境対応や購入支援、安全運転支援システムの導入に関する助成などを要望する。

2. 集団回収を始めとする資源リサイクルシステムに対する支援の拡充について

～安定的な資源リサイクルシステムの確立と集団回収業者に対する支援拡充の必要がある～

都内各地域で実施されている集団回収事業は、地域住民のコミュニティ確保の場であるとともに、資源リサイクルを通した持続可能な開発目標(SDGs)の最初の入り口である。その集団回収事業は、資源物の売払いと自治体からの助成金によって運営されている。古紙、古布、金属類、びん・カレットなどの資源物の循環は、全世界に亘る国際的な流通により成り立っているが、ロシアによるウクライナ侵攻、イスラエルによるガザ侵攻、紅海でのフシ派による海賊行為といった国際的な政情不安により、国内外の資源物の市況は乱高下を繰り返したり、需給バランスが崩れやすい状態であり、この先も出口が見えず不安定感を増す状況となっている。また、古紙や金属スクラップに関しては、相場の高騰により持ち去り問題や盗難被害が相次ぎ、古布に関しては、主要な輸出先が限られる上、輸入国の政策や経済状況に左右される状況である。

当組合は、令和元年後半からの古紙価格の暴落を受け、令和2年1月に「集団回収事業非常事態宣言」を発令し、多くの区市町村に対し、集団回収事業における業者助成金制度の新設及び増額をお願いしたが、未だに実現に至らない自治体もあり、回収業者の地域格差が広がっている状況である。現在も日経古紙相場は未だ非常事態宣言時と変わらない状況にある上、古紙の発生減による売り上げの減少、コロナ禍による集団回収の形態の変化(ステーション回収や戸別収集化)による回収業者の負担増など、回収業者を取り巻く状況は決していい状況ではない。回収ポイントの増加傾向により、上部団体である日本再生資源事業協同組合連合会を通じ、一般廃棄物収集運搬に準じたシートベルトの装着義務免除を集団回収に拡大するよう警察庁に働き掛けているが、都市部特有の事情ということもあり、なかなか実現できていない。

東資協が支援拡大など要望書提出

II 都議会 II 東京都予算要望ヒアリング

8月29日(木)に都議会公明党・都民ファーストの会東京都議団と東京都議会立憲民主党9月2日(月)に東京都議会自由民主党による東京都予算要望ヒアリングが行われました。本年度東資協からは、熱中症予防・燃料人件費高騰・車両備品の環境対応等分野における資源回収業者に対する支援拡大、集団回収等の資源リサイクルシステム確立に対する支援拡大および一般廃棄物収集運搬に準じたシートベルトの装着義務免除、禁忌品および分別強化に関する啓発活動に対する協力、都資源回収業務における東資協活用について要望を提出いたしました。各党多くの先生方にご参加いただきありがとうございます。

(要望内容)

持続可能な資源循環型社会の形成、維持を目指し、今後も起こりうる緊急事態による国際市況の変化に対応し、安定した資源リサイクルシステムを確保するために、集団回収事業を始め、資源回収に対する地域格差のない助成や支援を含めた政策の検討をされたい。集団回収におけるシートベルトの装着免除についても、東京都独自で警視庁に働きかけを行って頂きたい。

また、「市区町村との連携による地域環境力活性化事業」についても、区市町村の2分の1負担や3年間という活用期限がネックになり現状では活用が難しいため、同制度を活用しやすい形に変えて頂くとともに、集団回収業者に対する支援拡大を各自治体に要請するように要望する。

3. 東京都の関連施設におけるリサイクルしやすい素材の活用と分別に関する啓発活動への協力について

古紙は昔からリサイクルの優等生と呼ばれている。紙から紙という水平リサイクルは、江戸時代から事業として成り立つようになり、民間ベースで回収から加工、再生までのシステムが成立していた。30年ほど前から、ごみ減量を目的に行政が資源リサイクル事業の乗り出すようになり、我々資源回収業者も各市の『廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例』第16条に基づき、行政と一体となって古紙を始めとする資源回収システムを作り上げ、再資源化率の向上に寄与してきた背景もある。

近年、素材の多様化に伴い、ストーンペーパーや古紙を配合した複合素材など、様々な新素材が環境にやさしいことを訴えて開発されているが、既存のリサイクルルートに乗せることが困難であるだけでなく、禁忌品としてリサイクルの阻害要因にもなっている。

近年古紙の発生減少に伴い、可燃ごみに混入しているリサイクル可能な紙製品(雑がみ)の回収促進、紙製容器包装の回収とリサイクルに向けた取り組みを各地で進めていく中で、雑がみへの禁忌品の混入が増え、昇華転写紙、感熱発泡紙、線香の箱など臭いのきつい紙、ロウ引きされた紙など、再生紙製品への影響の大きい禁忌品類を始め、分別の強化に関する啓発活動を行政と共に進めているが、先述の新素材など禁忌品類は増えて行く一方である。

そして今一度、専ら再生資源物である紙、金属(缶)、びんの良さを見直し、プラスチック製品の削減にも取り組んでいく必要がある。

(要望内容)

持続可能な資源循環システムを維持するためには、再生品の活用促進が不可欠である。東京都として、改めて古紙を始めとする繰り返しリサイクル可能な再生製品の活用を促進するとともに、各自治体と連携し、雑がみや紙製容器包装の回収システム確立に向けた支援及び禁忌品の分別啓発、脱プラスチックに向けた取り組みに関する支援、協力を要望する。

4. 東京都資源回収事業協同組合の活用について

～都の公共施設等における資源回収業務に当組合を活用されたい～

当組合は都内全域200弱の資源回収業者で組織する事業協同組合であり、都内全域で各自治体や地域住民と共に資源回収システムを構築・運用しており、東京都産業労働局より「recycle&TOKYO」のロゴの使用許諾を頂いている唯一の団体である。

東京都の資源回収は、分別回収を基本としたリサイクルシステムであり、排出者・回収業者それぞれが経済的合理性や利便性とらわれず、互いに協力し合い成り立っている。江戸時代から続くリサイクルの心を具現化したものであり、2020TOKYOオリンピック・パラリンピック競技大会の各開催施設においても、分別回収に対する都の姿勢を示すべく、資源回収事業に参加させて頂いた。

(要望内容)

今や世界基準となっている「持続可能な開発目標(SDGs)」の「つくる責任つかう責任」に対する東京都の姿勢と取り組みはさらに重要なものとなるため、都の公共施設等における資源回収業務や、2025年に開催予定の世界陸上及びデフリンピック競技大会の各開催施設の資源回収業務に、実務及び窓口業務を担うことの出来る当組合を活用されたい。 団体名 東京都資源回収事業協同組合



自民党本部へ

9月18日(水)に自民党本部へ令和6年度国家予算要望書を送付いたしました。

今回要望では資源回収業者に対する各種支援の拡大、資源リサイクルシステムの維持に対する支援の拡充、集団回収におけるシートベルトの装着免除、公共施設等の資源回収業務における東資協の活用についての要望を提出いたしました。

税制改革等要望聴取会は10月31日に行われる予定です。

※要望書を別掲いたします。

令和6年度国家予算要望書を送付

要望事項

1. エssenシャルワーカーとしての資源回収業者に対する支援、育成について～熱中症予防対策、燃料・人件費等高騰対策、車両備品の環境対応、安全運転管理システムに対する支援が必要である～

資源回収業務は、「生活の維持に不可欠なエssenシャルワーク」であり、近年相次ぐ気候変動による猛暑の中にあっても、日々休むことなく熱中症対策をしながら回収業務を続けてきた。最近では、資源物及び廃棄物全般の発生量減少や、市況の低迷による売上げの減少、世界情勢不安による燃料資材価格の高騰、2024年問題や運転免許区分による中型車が運転可能な人員の不足と人件費の高騰、部品調達難による車両や重機の入手が困難な状況など、急激な社会情勢の変化にあっても、年度当初の契約の中で各組合員経営努力をしながら雇用を確保し、必要な車両設備を揃え、業務に当たっている。このような責任と負担の増加は、回収業者の経営の不安定化を招き、ひいては転廃業を余儀なくされるものも増えて行くほど危機的な状況となっている。また、近年の地価の高騰は、日本で一番地価の高い東京都内で事業を続けている資源回収業者にとって、駐車場や選別加工場所を確保する上で大きな負担となっている。また、安全運転に関して様々な支援装置が開発されているが、これらを導入していくにも更なる負担増が困難な状況である。こうした厳しい情勢の中でも、SDGsの目標達成に向け、各自治体と連携を図りながら環境対策、環境対応をしていかなくてはならない状況にある。

(要望内容)

エssenシャルワーカーである資源回収業者が安心して業務を維持継続できるよう、あらゆる側面で国として区市町村と連携して回収業者に支援をされたい。

具体的には、市況の安定化対策と経営支援、空調服やスポットクーラーなどの熱中症予防対策、燃料資材・人件費等の高騰に対する対策、免許区分の限定解除等の費用補助など人材確保・育成のための支援、固定資産税の減免措置、車両備品の環境対応や購入支援、安全運転支援システムの導入に関する助成などを要望する。

2. 集団回収を始めとする資源リサイクルシステムに対する支援の拡充について～安定的な資源リサイクルシステムの確立と集団回収業者に対する支援拡充の必要がある～

都内各地域で実施されている集団回収事業は、地域住民のコミュニティ確保の場であるとともに、資源リサイクルを通した持続可能な開発目標(SDGs)の最初の入り口である。その集団回収事業は、資源物の売払いと自治体からの助成金によって運営されている。古紙、古布、金属類、びん・カレットなどの資源物の循環は、全世界に亘る国際的な流通により成り立っているが、ロシアによるウクライナ侵攻、イスラエルによるガザ侵攻、紅海でのフシ派による海賊行為といった国際的な政情不安により、国内外の資源物の市況は乱高下を繰り返したり、需給バランスが崩れやすい状態であり、この先も出口が見えず不安定感を増す状況となっている。また、古紙や金属スクラップに関しては、相場の高騰により持ち去り問題や盗難被害が相次ぎ、古布に関しては、主要な輸出先が限られる上、輸入国の政策や経済状況に左右される状況である。

当組合は、令和元年後半からの古紙価格の暴落を受け、令和2年1月に「集団回収事業非常事態宣言」を発令し、多くの区市町村に対し、集団回収事業における業者助成金制度の新設及び増額をお願いしたが、未だに実現に至らない自治体もあり、回収業者の地域格差が広がっている状況である。現在も日経古紙相場は未だ非常事態宣言時と変わらない状況にある上、古紙の発生減による売上げの減少、コロナ禍による集団回収の形態の変化(ステーション回収や戸別収集化)による回収業者の負担増など、回収業者を取り巻く状況は決していい状況ではない。回収ポイントの増加傾向により、上部団体である日本再生資源事業協同組合連合会を通じ、一般廃棄物収集運搬に準じたシートベルトの装着義務免除を集団回収に拡大するよう警察庁に働き掛けているが、都市部特有の事情ということも

あり、なかなか実現できていない。

(要望内容)

持続可能な資源循環型社会の形成、維持を目指し、今後も起こりうる緊急事態による国際市況の変化に対応し、安定した資源リサイクルシステムを確保するために、集団回収事業を始め、資源回収に対する地域格差のない助成や支援を含めた政策の検討をされたい。集団回収におけるシートベルトの装着免除について、警察庁に対し働きかけを行って頂きたい。

3. 国の関連施設におけるリサイクルしやすい素材の活用と分別に関する啓発活動への協力について

古紙は昔からリサイクルの優等生と呼ばれている。紙から紙という水平リサイクルは、江戸時代から事業として成り立つようになり、民間ベースで回収から加工、再生までのシステムが成立していた。30年ほど前から、ごみ減量を目的に行政が資源リサイクル事業の乗り出すようになり、我々資源回収業者も各市の『廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例』第16条に基づき、行政と一体となって古紙を始めとする資源回収システムを作り上げ、再資源化率の向上に寄与してきた背景もある。

近年、素材の多様化に伴い、ストーンペーパーや古紙を配合した複合素材など、様々な新素材が環境にやさしいことを訴えて開発されているが、既存のリサイクルルートに乗せることが困難であるだけでなく、禁忌品としてリサイクルの阻害要因にもなっている。

近年古紙の発生減少に伴い、可燃ごみに混入しているリサイクル可能な紙製品(雑がみ)の回収促進、紙製容器包装の回収とリサイクルに向けた取り組みを各地で進めていく中で、雑がみへの禁忌品の混入が増え、昇華転写紙、感熱発泡紙、線香の箱など臭いのきつい紙、ロウ引きされた紙など、再生紙製品への影響の大きい禁忌品類を始め、分別の強化に関する啓発活動を行政と共に進めているが、先述の新素材など禁忌品類は増えて行く一方である。

そして今一度、専ら再生資源物である紙、金属(缶)、びんの良さを見直し、プラスチック製品の削減にも取り組んでいく必要がある。

(要望内容)

持続可能な資源循環システムを維持するためには、再生品の活用促進が不可欠である。国として、改めて古紙を始めとする繰り返しリサイクル可能な再生製品の活用を促進するとともに、各自治体と連携し、雑がみや紙製容器包装の回収システム確立に向けた支援及び禁忌品の分別啓発、脱プラスチックに向けた取り組みに関する支援、協力を要望する。

4. 東京都資源回収事業協同組合の活用について

～国の公共施設等における資源回収業務に当組合を活用されたい～

当組合は都内全域200弱の資源回収業者で組織する事業協同組合であり、都内全域で各自治体や地域住民と共に資源回収システムを構築・運用しており、東京都産業労働局より「recycle&TOKYO」のロゴの使用許諾を頂いている唯一の団体である。

東京都の資源回収は、分別回収を基本としたリサイクルシステムであり、排出者・回収業者それぞれが経済的合理性や利便性にとらわれず、互いに協力し合い成り立っている。江戸時代から続くリサイクルの心を具現化したものであり、2020TOKYOオリンピック・パラリンピック競技大会の各開催施設においても、分別回収に対する都の姿勢を示すべく、資源回収事業に参加させて頂いた。

(要望内容)

今や世界基準となっている「持続可能な開発目標(SDGs)」の「つくる責任つかう責任」に対する国の姿勢と取り組みはさらに重要なものとなるため、国の公共施設等における資源回収業務や、2025年に開催予定の世界陸上及びデフリンピック競技大会の各開催施設の資源回収業務に、実務及び窓口業務を担うことの出来る当組合を活用されたい。

パワートラックスケール

雷・浸水、もう怖くない

天田中衛機工業所

URL <https://www.tanaka-scale.co.jp/>

新潟本社 〒959-1145 新潟県三条市福島新田丙2318-1
 東京支店 〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町2-6-7
 関西支店 / 東北営業所 / 八戸営業所 / 福岡営業所

青年部

今年の青年部納涼会は所沢の西武デパート屋上にあるBBQ Skyterraceというところで行われました。自分が青年部に入学して初めての納涼会でしたが、今回家族で参加させていただきました。Skyterraceには皆で楽しみながら作れるような美味しい食べ物がたくさんあり、色々な人とお話をしながら、当日の暑



この度、青年部に入部する事になりました(有松本商店の若槻剛と申します。まだまだわからない事が多く、青年部の活動を通して知識を深めて行けたらと思っていますので今後とも宜しくお願いします。

青年部入部挨拶
松本商店
若槻 剛氏

青年部が所沢で納涼会を開催

暑さ忘れるくらい楽しくBBQ



さを忘れるくらい交流を良い場になったと思っています。機会があったらまた、若槻さんのお子さんと私の子どもとの交流も可愛く、とても楽しみです!

(F17)



関資連青年部大会神奈川大会

10月12日(土)「状元 関東各県の青年部員、青楼 横浜中華街本店」に年部OB、来賓含め出席者は40名ほどになりました。東資協からは青年部員4名と青年部OB1名が参加した。関資連青京、神奈川など活動が活発な地域がある一方、ほ

野部長挨拶のあと、来賓と活動できていないとして出席された神奈川地域もあり、それぞれの山岡理事長、日資連金た。懇親会が中心となつた。その後各県の青年部の活躍が、多くの方とお話す事ができ、有意義な大会となった。来年は千

(N)

◆ お知らせ ◆

**令和7年賀詞交歓会
吉川相談役叙勲受章祝賀会**

開催日：令和7年2月1日(土曜)
開催時間：午後4時30分より
開催場所：東京ガーデンパレスホテル

各地域の課題が浮き彫りに

関資連青年部大会神奈川大会

古紙3品目他の標準売値 10月11日発表 (¥/kg)

品目	標準売値	集団回収標準仕切価格
新聞	6~11	*~0
雑誌	2~5	*
段ボール	5~8	*~0
古繊維	1~6	-
びん	-	*
アルミ缶(ばら)	110~150	-

※助成金または逆有償が必要です
(※古紙三品目の標準売値は2024年9月24日時点での値です。)

製紙原料直納問屋

合資会社

豊田八郎商店

代表社員 豊田 大八

東京都大田区久が原二二二一
TEL 03(3754)2606
FAX 03(3754)2607



荒川区リサイクル事業
協同組合

理事長 大久保 信隆
専務理事 中嶋 孝夫
監事 栗原 正雄
監事 若井 晃

〒116-0014
東京都荒川区東日暮里一丁目40番4号
TEL (03) 5850-4561
FAX (03) 5850-4570

TOYOTA L&F

物流の未来を支えるフォークリフト

gene B

この国の物流を、
あたらしく
うつくしく。



トヨタL&F東京株式会社 清瀬テクノセンター
東京都清瀬市中里3-1724-1
TEL:042-494-4531 FAX:042-494-4535
http://www.toyota-lf-tokyo.co.jp

東多摩支部 (株)ケイシン代表取締役社長 水野敬一

個人では探しにくい情報提供も

業界の魅力と弱点なども明確に

即人材を確保しなければならぬというわけではなかったのですが、推が、多くの資料を持参し薦もあり「業界別人材確保オーダーメイド型支援事業」(東京都と(公財)東京しごと財団が連携し、人材確保に課題を抱える都内中小企業を支援する事業)を利用して人材確保が難しい昨今、どのように人材を確保していくのか悩ましい問題です。この事業は、計5回のコンサルティングを行い、自社にあった人材確保を目指すもので、どこから手を付けていけば良いか暗中模索状態で、どのように話を進

業界別人材確保オーダーメイド型支援事業を利用

「Jコレクシヨン」クロスステッチ個展」
 受付をこなす鰐淵専務理事(主役の二男)と簡単にご挨拶をすましたところ、本日の主役である鰐淵相談役からクロスステッチを始め、きつかけや個展開催に至る経緯、作品制作の苦労等をご説明いただきました。クロスステッチの説明は割愛させていただきますが、私と同年代、昭和

47年生まれ前後の方なら小学校の家庭科や夏休みみの宿題で経験があるかもしれないアレです。とはいえ、古新聞を何キロゆわきでトラックに手積み、で何トン積めるかを競い合っていた年代である相談役からは想像が付き辛いです。
 拝見した展示の相談役作品はどれも緻密で味わ



「Jコレクシヨン」クロスステッチ個展」

編集後記
 亡き母が育てていた鉢植えが残っていて、あまり手をかけていなかったのに葉が枯れてしまつてもう育たないのかと思つていたので、先日よく見ると新しい芽が出てきていました。ネットで検索すると、あまり手をかけなくても毎年花を咲かせる植物が意外と多

▽譲渡加入
 東多摩支部 福田三商(株) 村山営業所
 ↓(株)もつかい
 トラスト東村山営業所
 △脱退
 目黒支部 家根谷商店
 日野・多摩支部 (株)ペエックス

【異動】

東多摩再資源化事業協同組合

理事長 吉浦 高志

- * 地域密着の旬な情報をホームページで発信しています。
- * 組合機関紙「ヴィーナス通信」送付ご希望の方は電話でお申し込み下さい。



〒189-0003
 東京都東村山市久米川町1-16-65
 電話 042-395-9788
 URL: http://www.h-recycle.or.jp/

伊藤忠エネクス株式会社
AdBlue®
 ポスト新長期排出ガス規制対応
 高品位尿素水
 ※AdBlue®はドイツ自動車工業会(VDA)の登録商標です。

1KLコンテナ 200Lドラム 20L10Lボックス 5Lポリ容器

その他、リース(車)、電気、PCB など取り扱っております！
 お問い合わせは事務局まで⇒TEL:03-3263-3676

世田谷リサイクル協同組合
 世田谷リサイクル協同組合

《リサイクル それは地球へのおもいやり!》

理事 長 松渡 土玉 千中山
 副理事 長 長 本邊 屋山 葉村 田
 副理事 長 長 事 事
 専務 理 事
 監 事

行史 臣 浩志 平 淳
 貞貴 隆 京 靖 正

〒154-0017
 東京都世田谷区世田谷4-2-15 小見山ビル2F
 TEL(03)5451-3450・FAX(03)5451-3452

新宿区リサイクル事業協同組合

代表理事 小池 茂 男
 副理事 露 木 勝 武
 専務理事 田 口 幸 恵
 監 事 小池 幸 恵

〒160-0022
 東京都新宿区新宿1丁目12番12号
 (株)小池商店 本社内
 電話 03(5363)3196
 カミリサーイクル
 FAX 03(5363)3197